

リハビリテーション科のご紹介  
～安心した生活のお手伝い～

PR① 充実したスタッフ人数

当施設ではご利用者様120名に対し6名の専門職を配置しております。通所リハビリも含めると10名となります。これは、他の介護老人保健施設と比較してもリハビリ専門職の数が多く、より手厚いリハビリが可能な理由なのです。

また、当施設には言語聴覚士が1名在籍しております。葛飾区内の老人保健施設で言語聴覚士が在籍しているのは当施設だけです。失語症・構音障害・嚥下障害のリハビリも実施可能です。

リハビリケアかつしか リハビリ科 スタッフ数

理学療法士 (PT) 7名

作業療法士 (OT) 2名

言語聴覚士 (ST) 1名



PR② 在宅復帰・在宅支援

当施設の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、ご利用者様の心身の機能や能力を評価し、個々の希望（自宅に帰りたい・転ばないで歩けるようになりたい・一人でトイレに行けるようになりたい）に応じたリハビリを実施しています。

また、在宅復帰をご希望されるご利用者様に対しては、初めに自宅訪問をさせていただき、ご自宅の環境に合わせたリハビリプログラムを作成いたします。

「在宅復帰したから終わり」にはいたしません！

- ① 通所リハビリ
- ② 訪問リハビリ
- ③ ショートステイリハビリ
- ④ 一定期間在宅生活をした後の再入所

など、末永く在宅支援をいたします。

#### 『リハビリ内容』

- ① パワーリハビリ・自転車エルゴメーター
- ② バランス訓練
- ③ 起居動作訓練
- ④ 歩行訓練
- ⑤ 日常生活動作訓練
- ⑥ 作業活動・アクティビティ
- ⑦ 園芸活動・調理訓練
- ⑧ 認知症リハビリ
- ⑨ 言語訓練
- ⑩ 嚥下訓練
- ⑪ 家屋改修や手すり設置のご相談
- ⑫ 杖・歩行器や靴のご相談
- ⑬ ご家族への介助指導



### PR③ 生活リハビリとフロアリハビリ

介護老人保健施設では、病院のようにリハビリ専門職が長い時間関わることができません。そこで、『生活リハビリ』をご提案させて頂いております。

当施設ではご利用者様が入所した初日に、介護職と一緒にご利用者様の能力を評価いたします。そして

- ① ご利用者様が、ご自分で出来ることはどこまでなのか。
- ② 介助が必要ならば、どう介助すれば良いのか。

この2つを評価・指導します。

そうすれば、過剰な介護がなくなり、ご利用者様が自分で身体を動かす機会が増えます。これを、『生活リハビリ』といいます。

また、当施設ではご利用者様が生活されているフロアにリハビリスペースを設けています。「もっとリハビリがしたい!」とご希望があれば、リハビリ専門職が安全にできる自主トレーニングメニューを作成いたします。



